

事業所名

心笑

支援プログラム

作成日

令和6年

12月

16日

法人（事業所）理念	ともに考え、よりそいながらあなたの力になりたい				
支援方針	幼児期の今を大切に、小集団の中で生活能力や学習を含め基本的生活習慣の自立をめざします				
営業時間	9時	30分から	16時	30分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ol style="list-style-type: none"> 1 定時検温（利用開始時、食事後、おやつ後）・スキンシップ 2 定時排泄誘導・咀嚼の促し等 3 定期的な利用による曜日の認識や定時の利用による生活リズムの安定を図る。同じ内容の活動を繰り返す事で始まりと終わりの意識をする事に繋がる。 4 それぞれの持っている力を継続し、一人で出来る事を増やして行けるよう、個々に応じた身体的、精神的、社会的訓練を日常生活動作の中で支援を行っていく。 			
	運動・感覚	<ol style="list-style-type: none"> 1 走る・歩く・ジャンプ・座る・立つ・体をひねるなどの粗大運動を楽しく取り組めるように支援をおこなう。お子様が使用している眼鏡や補聴器、食事場面におけるスプーン・フォーク・お箸などの各種補助ツールを効果的に活用できるよう支援をおこなう。 2 作業療法・音楽療法・運動療育の専門指導を活用し、保有する能力の維持向上を図るとともに、日常の動作や活動・遊びの中で活かせるようにその都度連携を図る。 3 遊びの中に様々な素材や題材を取り入れ、様々な感覚を楽しく経験できるように支援をおこなう。 			
	認知・行動	<ol style="list-style-type: none"> 1 朝の会・帰りの会・誕生日会・季節ごとのイベントなど 2 ボーリング・トンネルくぐり・色マッチングなど 3 調理実習・絵具遊びなど 4 散歩・りんご狩り・いも堀りなど 			
	言語 コミュニケーション	<ol style="list-style-type: none"> 1 言語療法等の専門指導を活用し、お子様一人一人の特性に合わせた具体的な体験や意味の理解が出来るように目で見て理解できる内容を提示し、支援者が代弁して伝えその場に応じた言葉を覚えられるように支援をおこなう。 2 絵カードや写真カード・文字などのコミュニケーションツールを個々に応じて適切に選択して活用する事で意思の伝達がスムーズにおこなえるよう支援をおこなう。 3 読み書きの能力向上のための支援をおこなう。 			
	人間関係 社会性	<ol style="list-style-type: none"> 1 個々に合わせた言葉や行動の支援をおこない、支援者を介して自分の行動の特徴に気づくことで気持ちや感情の調整が出来るようにする。また、信頼関係をもとに、周囲の人と安定した関係を形成できるよう支援する。 2 触れる・聴く・歌うなどのコミュニケーションを通して、お友達や支援者の動きを模倣する事で社会性や対人関係の芽生えを支援する。 3 個々の状況や状態に合わせ、遊びなどを通して人の動きを模倣することにより個別の活動から集団の活動への参加を促す。 4 遠足や公園遊びなどの外での活動を通して、地域の人との交流を楽しめるように支援をおこなう。 			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・親子通園（きょうだい預かり） ・個別懇談、家庭の環境整備、家庭訪問 ・外国籍の保護者へ視覚等を活用しコミュニケーションの円滑化を図る（食事含） 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・就園先、就学先の教職員と事業所、保護者との情報交換会議 ・保護者への就園先、就学先の情報提供 ・医療機関との情報共有 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域高齢者との餅つき ・農家さんとのサツマイモの苗植え、収穫、春菊収穫、いちご狩り、 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討会、事業所内研修や関係機関開催の障害児研修、専門職との意見交換会 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事（りんご狩り・生活介護の利用者さんとのサツマイモ苗植え・堀り・春菊狩り・いちご狩り・ハロウィン・クリスマス会・七五三・初詣・節分・餅つき・お花見・遠足・消防署見学・お別れ遠足・お別れ・進級、卒園を祝う会・お誕生会・災害訓練・ゴミ拾い）等 				